

# 大潟区 第57号 地域協議会だより

発行日 令和6年8月25日  
 発行 大潟区地域協議会  
 会長 土屋 郁夫  
 編集 会報編集委員会  
 事務局 大潟区総合事務所  
 総務・地域振興グループ  
 電話 025-534-2111

## 第6期大潟区地域協議会がスタート



「合併から20年」  
**大潟区の未来の姿を  
 描いていきたいと思います**

会長 土屋 郁夫（蜘蛛ヶ池）

地域協議会は市長の附属機関です。所定の事項について市長へ答申や意見書を提出する役割があります。市民の「参加」型の会議体であり、市民「協働」を行う実行組織ではありません。

### 4年の任期で何を行うか

私は前任期の4年間の経験を踏まえ、会議開催や各種の活動を実施したいと考えています。

- ① 意見交換の機会を増やす
- ② 理想の姿を描く
- ③ 現実を少しでも改善していく

### 初心 忘るべからず

5月8日、地域協議会の任命式がリージョンプラザで行われました。

**4年間よろしくお願ひします！**

市長から委員に任命書が交付され、委員の役割を確認しました。28区の委員380名が4年間の任期の中で、各地域の活性化や課題解決策などを協議していきます。

大潟区の委員は14名。無投票で選任されました。再任が4名、新任が10名です。月に一回程度の会議を開催しますので、お気軽に傍聴していただきたいと思います。

今後は、若者や女性などを中心とした団体や住民組織の皆さんとの意見交換を行いながら、多様な意見を審議に反映させていきます。

### 大潟区の未来

上越市は、平成17年1月に合併して間もなく20年を迎えます。

地域協議会委員には行政から地方自治・都市内分権などに関するアンケート調査への回答が求められ、自分の意見を表明する機会があります。

では、市民が意見を表明する機会はあるでしょうか。答えは「上越市自治基本条例」の中にあります。「市民が身近な地域の課題を主体的にとらえ、自ら考え、その解決に向けた意見を決定し、これを市政に反映するための仕組み」として、現在の28区が設定されています。

これからも、大潟区の活性化と課題解決のために皆さまからご協力を賜りたく存じます。

一緒に大潟区の未来の姿を描いていきたいと思います。

（写真は一部編集）

# 私たちが委員の想い



地域協議会委員13名から任期開始にあたり、それぞれの想いを寄稿してもらいました。



## 新たな気持ちで4年間

副会長

俵木晴之（潟町3区）

前期で卒業予定でありましたが、引き続き第6期の委員を務めることになり、併せて前半2年間は副会長という職責を仰せつかり、身の引き締まる思いです。

今期は若い女性も多く、いろいろな角度から参考になることが多いと思いますが、前期委員からの協議事項も含め、地域の活性化と魅力発信を基本に務めていきたいと思えます。

地域の皆さまの意見をお聞きし、課題解決に向けたと思います。「地域における会議の心得5か条」（上越市地域協議会委員の手引き・上越市発行）に学んで全員協調で望みたいと思います。

## 四年後、

胸を張って活動報告を！

押見吉弘（土底浜上区）

空き家問題、公共交通問題、福祉活動についての問題と様々な問題があります。身近な問題は勿論ですが、10年後に自身が過ごした幼年期のような活気のある地域を取り戻すべく、地域住民全員が夢中になるものを見つけるため、真剣に取り組みます。どうぞよろしくお願い致します。

## 活気ある鵜の浜温泉を

小林隆春（九戸浜）



この度、鵜の浜温泉より地域協議会委員になりました小林隆春です。鵜の浜温泉で宿泊業を営んでおります。

大潟区産業の宿泊業を地域の皆様と共に歩むため、発展するためにも地域の皆様のご意見、問題点等を協議し鵜の浜温泉組合と共有するために参加させていただきました。より一層地域の皆様に愛され、県外の方にもご利用いただける鵜の浜温泉に発展できるように微力ではありますが、頑張ります。

## 「鵜の浜人魚館」利用促進を

小山泉（土底浜東区）

生まれに育ち、職場も大潟区内の私ですが、このたびご縁があって地域協議会委員として活動させていただくことになりました。いろいろな課題や問題がある中で「鵜の浜人魚館」の利用促進について取組んでいきたいと思っています。人魚館は温泉施設だけでなくプールもありますし『健康スポーツプラザ』として昼間または夕方からの各種健康教室も開催されています。皆さま人魚館にいらして運動して、その後温泉に浸かってみませんか。

## 海を活かしたまちづくり

清水徳幸（土底浜上区）

少子高齢化、これは大潟区も避けて通れない問題です。地域の産業を維持するためにも、移住者も含めた担い手の育成に力を注がなくてはならないと思います。また、大潟区には綺麗な海があります。その海を活かし「海のイベントなら大潟区」と言われるような提案ができれば良いと思っています。

### よりの良い大潟に

新保友美 (下小船津浜)

この度、ご縁があり地域協議会に参加させていただくことになりました。身近な課題に気づき、より良い大潟になれるよう解決に向けた取組方法を考え、委員の一人として頑張っていけたらと思います。よろしくお願ひ致します。

### 住民に寄り添う「協議会」に

佐藤忠治 (四ツ屋浜)

上越市に合併してから20年を迎える。私は同年4月に行われた地域協議会委員の選任選挙が行なわれてから、地域協議会に係わってきた。今期も自治の主役である地域住民に寄り添って、協議会が住民自治充実の一翼になれるように努めたい。

住民や諸団体との意見交換の機会を増やし、住民の声を広く吸い上げること。また、行政から、地域の人口動態や住民の健康状態や活動などのデータ提供を受けて実態を学ぶ機会が必要と思う。一委員として新たな委員と共に切磋琢磨していきたい。



### 大潟区を知る

柳澤嘉孝 (若野古新田)

私は大潟区で生まれ育ちましたが、一度学生の時に県外に行ったためか、外に目を向ける機会が多く、自分の住む町内会以外の大潟区全体のことに関心を向ける機会が少なかつたように感じます。

今回、地域協議会委員という機会をいただきましたので、まずは大潟区の現状を知り、そして地域課題について考えて行きたいと思っています。

### 大潟区への思い

佐野謙一 (渋柿浜)



大潟区民から何も無い所だねと言う声が聞こえます。そうでしょう。外から見ると、自然として海、夕日、湖沼、川、温泉、観光としての旅館民宿、海水浴、キャンプ場、産業として食堂、各種商店、建築土木関係、工業として工業団地、交通として国県高速道路、JR、ほくほく線など魅力一杯で良いよねと聞こえます。このギャップを何とかしなければと感じています。

### 子育て世代の一人として

竹田末貴 (上小船津浜)

生れ育ったこの大潟区は、とてもいいところだと私は思っています。ですが、「これは少し困るな」「もっとこうならないか」と感じることもあります。

この「ちょっと・・・」感を解消し、地域の皆さんの考えをたくさん取り入れ、子育て世代の一人としてアイディアを出しながら、多くの人が住みやすい街になるようにしたいです。



### まちづくりをめざって

天野裕一 (九戸浜)

この度、ご縁があり地域協議会の一員に加えていただきました。地域協議会のことを知らず一員になった私ですが、地域自治のことを学びながら、元気な大潟のまちづくり、住み良い、住んで良かった大潟のまちづくりをめざしたい。地域の課題や活性化等について協議会で話し合い、地域団体とも協力・連携し、課題解決に向けて微力ではありますが、まちづくりに貢献できたらと思っています。

### 新しい協議会委員に期待

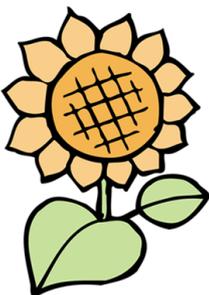
金澤信夫 (潟田)

2期目の地域協議会委員を務めさせていただきます。新しく委員になられた方が多く、また年齢層も若返り、地域のことをどのようか考えているか興味があります。固定概念にとらわれない意見を出し合い、協議会そのものが活性化することを期待します。そのためにも自分自身でも、会議前に課題内容を十分に考えてから会議に臨みたいで。

### 困りごとを減らしたい

横田佳奈子 (犀潟)

暮らしの中の困りごと。自分で解決できない時、声を出してみる。他の人も困っているかもしれないし、また別の人は解決できるかもしれない。個人ではダメな時は、組織で動けばいいかもしれない。地域協議会は、「情報を収集する」「解決策を考える」「他の団体と協働する」組織でありたいと思います。微力ですが少しでもお役に立てますように頑張ります！



## 地域協議会の開催状況（令和6年5月～7月）

第1回	5月23日 (木)	①制度の説明、活動事例紹介 ②会長・副会長の選任について ③大湊区地域協議会で定める事項について ④農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」の策定について
第2回	6月20日 (木)	①大湊区における主要事業について ②大湊区地域協議会で定める事項について ③大湊工業団地の整備に関する進捗状況について
第3回	7月18日 (木)	①地域自治推進プロジェクトの検討状況及び地域独自の予算事業の経過措置の取扱いについて ②大湊区における「地域活性化の方向性」について ③地域協議会だよりについて ④地域協議会の年間計画策定について

## 視察・勉強会・研修会などの開催状況（令和6年5月～8月）

地域協議会委員任命書交付式	5月8日(水)	地域協議会委員への任命書の交付
大湊区地域協議会意見交換会	6月20日(木) 7月18日(木)	地域課題や地域協議会として取り組みたいことについて
地域協議会ファシリテーション研修、正副会長意見交換	8月1日(木)	ファシリテーション研修（正副会長） 意見交換（正副会長）

### 地域協議会 Q & A

地域協議会、地域自治区制度などを知っていたために、Q & Aを連載する予定です。皆さんからの質問、意見をお待ちしています。事務局までお気軽にご連絡ください。

#### ◆地域協議会は、市、区の中で どんな立ち位置なの？

地域協議会は、各区に設置されており、市長の附属機関です。様々な立場の人が集まり、地域の問題について話し合い、その結果を地域団体等と協力して取り組んだり、市長に提言したりする役割を持っています。

#### ◆どんな仕事があるの？

地域の課題解決・活性化について自主的に話しあったり、区内の公の施設の管理のあり方など市長から意見を求められた案件について話し合っています。その他に、必要に応じて先進地視察や研修、地域の方との意見交換などを行なっています。

#### ◆どんな人がなれるの？

その区に住所がある25歳以上の人は、ただし、議員や常勤の公務員などは除きます。

### 地域協議会は

どなたでも傍聴できます！

大湊区地域協議会は、毎月第3木曜日の夜に開催しています。会場は、大湊コミュニケーションプラザです。で、お気軽にお越しください。事前に、防災無線でお知らせしていますし、市のホームページでも確認できます。なお、ホームページには、会議録、資料、地域協議会だよりも掲載されています。



### 編集後記

高校野球新潟県大会が行なわれ、高校球児たちの気持ちのこもったプレイに元気が感動をもらいました▼野球を通して仲間を思いやり大切にすることや、指導者、家族に感謝の気持ちをもつことなど人間力を高められると思います▼多様化する社会環境の中で、コミュニケーション力や忍耐力、公共心を身につけて社会の一員になってほしいと願います▼「地域協議会だより」は、今年度3回の発行を予定しています▼ご覧のほど、よろしくお願致します（新保 友美）

編集委員

新保 友美・横田 佳奈子  
佐藤 忠治・俵木 晴之